

第1学年	数学科	使用教材	新しい数学（東京書籍） 基礎からの問題集1（東京書籍） 学年別・数学の計算練習1年（新学社）
------	-----	------	---

<学習の目標>

授業のポイント	・問題集なども忘れ物をせず、わからないときはできる限り早く先生に質問すること ・説明を聞くとときとノートをとるときを区別し、授業中に自分で考える時間をつくること ・黒板に書いてあること以外にも先生の話の中で大事だと思ったことはノートに書くこと
家庭学習について	・授業で習った範囲はすぐに教科書や問題集などを使って復習しておくこと ・習ったことが定着するまで、何度も問題集をくり返し行うこと
テストについて	・定期テスト

評価の観点	判断基準について
数学に関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。	授業中の様子・忘れ物・提出物
数量・図形などの関係を的確にとらえ、論理的に考察できる。	定期テスト・小テスト
数量・図形などを数学的に表現し処理する技能を身につけている。	定期テスト・小テスト
基礎的な概念・原理・法則を理解し、用語・記号などを使用できる。	定期テスト・小テスト

<2学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
8	・文字と式 文字を使った計算	・文字を使用する決まりを知り、それに従って、式を表すことができる。	・学年別・数学の計算練習
9	文字式の計算 文字式の利用	・代入と式の値の意味を理解し、式の値を求めることができる。 ・1次式の加減や1次式と数の乗除の計算ができる。 ・図形についての公式を、文字を使って表すことができる。 ・ π の意味を理解できる。	
10	・方程式 方程式とその解き方 1次方程式の利用	・等式の意味を理解し、数量の間の関係を等式で表すことができる。 ・方程式とその解、方程式を解くことの意味を理解する。 ・等式の性質を理解し、それを用いて簡単な方程式を解くことができる。 ・具体的な問題を、方程式を利用して解決することができる。 ・比例式の意味、性質を利用して文字の値を求めることができる。	・学年別・数学の計算練習 ・基礎からの問題集
11	・比例と反比例 関数 比例	・変数、関数、変域の意味を理解し、関数の関係を式で表すことができる。 ・比例の意味を理解し、 y が x に比例するかどうかを調べることができる。 ・座標について理解し、 $y=ax$ のグラフを書くことができる。	・学年別・数学の計算練習 ・基礎からの問題集
12	反比例 比例と反比例の利用 ・平面図形 図形の移動	・反比例の意味を理解し、グラフを書くことができる。 ・反比例を表す表やグラフから式を求めることができる。 ・平行、回転、対称移動の性質を理解し、かくことができる	・学年別・数学の計算練習 ・基礎からの問題集

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～

各教科で工夫していること、思考力を高めたいこうとするために各教科で行っている手立て